

## (糖尿病性腎症重症化予防プログラムの評価) に関する研究のお知らせ

帝京大学大学院公衆衛生学研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2018年8月24日～2021年3月31日

〔研究課題〕 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの包括的評価:データヘルス計画のメタ分析

〔研究目的〕

本研究は、東京都国民健康保険連合会にご協力いただき、所属する86の保検者に対して、実行している糖尿病性腎症予防プログラムをまとめ、どのような予防プログラムが血糖値や腎機能などを改善したかどうかを調べます。

〔研究意義〕

我が国において糖尿病による透析を必要とする腎不全患者は増加傾向であります。しかし、保険事業で行われている「糖尿病性腎症予防プログラム」において、どのようなプログラムが効果的なのかはわかっていません。どのプログラムが効果的であるのかを調べてことにより、今後の糖尿病性腎症の重症化予防につながることを期待されます。

〔対象・研究方法〕

東京都国民健康保険連合会に所属する市町村国保および国民健康保険組合のうち、平成28年度から29年度までに作成された「糖尿病腎症重症化予防プログラム」をまとめます。プログラムの内容に関する項目(指導内容、スタッフの数など)や参加者に関する項目(随時血糖値、血清クレアチニンなど)を調べます。プログラム前後において参加者のデータを解析し、どのプログラムが有効であるかを調べることを行います。

〔研究機関名〕 帝京大学大学院公衆衛生学研究科

〔個人情報の取り扱い〕 参加者の個人情報は全て匿名化し、個人が特定されない形で取り扱われます。

〔その他〕 対象となる方への金銭的な利益はありません。

対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 福田 吉治

住所:〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 46147]